

小松市教育委員会会議録							
会 議 名		令和3年第6回小松市教育委員会定例会					
開 会 月 日		令和3年5月24日（月）		場 所	教育長室		
会 議 時 間		（開会）午後1時30分～（閉会）午後2時45分					
休 憩 時 間		①（休憩）午前・午後 時 分～（再開）午前・午後 時 分 ②（休憩）午前・午後 時 分～（再開）午前・午後 時 分					
委員の出席		教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
		委員	吉原 慎吾	出席	委員	中惣 恭子	出席
		委員	勝木 克子	出席	出席委員 4名 欠席委員 0名		
出席説明者	教育次長 吉田 和広		出席	教育次長(社会教育担当) 横山 昭博		出席	
	シニアマネージャー 中田 一宏		出席	教育庶務課長 東谷 勝美		出席	
	未来の教育課長兼 教育研究センター所長 表 久美子		出席	図書館長兼南部図書館長 神田 和明		欠席	
	学校教育課長 岩脇 司		出席	青少年育成課長 坂下 義視		出席	
	ひととものづくり科学館 副館長 宮島 浩典		出席	市立高校事務長 出口 真澄		出席	
書 記	教育庶務課事務員 高 啓介		出席				
傍 聴 者		2 名					
会 議 に 付 し た 議 題	【議案】						
	・議案第10号 小松市教育委員会の勤務時間に関する規程の一部改正について （教育庶務課）						
	・議案第11号 小松市教育委員会事務決裁規程の一部改正について(教育庶務課)						
	・議案第12号 小松市教育委員会職員職名規則の一部改正について(教育庶務課)						
	・議案第13号 小松市教育委員会事務決裁規程の一部改正について(教育庶務課)						
	・議案第14号 小松市未来教育推進基金条例の一部改正について(未来の教育課)						
	・議案第15号 中学校の教科書採択について（学校教育課）						
	【報告事項等】						
	・新型コロナウイルス感染症への対応について（教育委員会事務局）						
	・寄附受納について（未来の教育課）						
	・教育相談の概況について（教育研究センター）						
	・令和3年度小松市教育委員会研究指定校等について（学校教育課）						
	・令和3年度小松市立小・中・高等学校及び義務教育学校運動会の日程について （学校教育課）						
	・子供歌舞伎「勸進帳」発表会について（青少年育成課）						
	・ひととものづくり科学館4月報告について（ひととものづくり科学館）						
	・小松市立高校令和2年度卒業生進路状況について（市立高校）						
・吹奏学部第40回定期演奏会について（市立高校）							

教 育 委 員 会 報 告

令和3年5月24日

【議案】

件 名	議案第10号 小松市教育委員会の勤務時間に関する規程の一部改正について 議案第11号 小松市教育委員会事務決裁規程の一部改正について 議案第12号 小松市教育委員会職員職名規則の一部改正について 議案第13号 小松市教育委員会事務決裁規程の一部改正について
所管部課名	教育庶務課
内 容	5月1日付け人事異動に伴い、「小松市教育委員会職員の勤務時間に関する規程」「小松市教育委員会事務決裁規程」「小松市教育委員会職員職名規則」を一部改正するもの。
教育委員等の意見	特になし
	議案第10号 承認 議案第11号 承認 議案第12号 承認 議案第13号 承認

件 名	議案第14号 小松市未来教育推進基金条例の一部改正について
所管部課名	未来の教育課
内 容	GIGAスクール構想に沿って昨年整備したタブレット端末の5年後の更新を見越して、小松市未来教育推進基金条例の目的に科学教育、外国語教育に加えICT教育の文言を盛り込むもの。
教育委員等の意見	特になし
	議案第14号 承認

件 名	議案第15号 中学校の教科書採択について
所管部課名	学校教育課
内 容	小中学校の教科書採択については、法令により4年に1度と決まっているが、採択の年に不合格であった教科書が新たに合格となった場合、採択替えができるという特例がある。今回、自由社の中学校の歴史の教科書がその特例の対象となった。この特例について

	は、通常の採択とは違い、採択替えを行うか否かというところから協議していただくことになる。そこで、まず採択替えをするか否かの判断があること、採択が歴史教科書のみであるということを勘案し、今回は選定委員会の設置は行わない予定です。 また採択にあたっては、これまでと同様に県の指導助言を踏まえる必要があり、県の指導助言である選定資料が6月の終わり頃に届く見込みで、採択に係る協議は7月以降の教育委員会会議で行うことになる予定です。 委員の皆様には、事前に当該教科書を今後お届けいたしますので、ご覧いただきますよう、よろしくお願いします。
教育委員等の意見	特になし
	議案第15号 承認

【報告事項等】

件 名	新型コロナウイルス感染症への対応について
所管部課名	教育委員会事務局
内 容	石川県がまん延防止等重点措置の適用となり石川緊急事態宣言及び小松市の緊急行動期間が6月13日まで延長されたことに伴い、学校行事、部活動、学校体育施設開放事業、学校環境整備、教育委員会所管施設について、各種対応を行って新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めていく。
教育委員等の意見	【北村委員】 中学校の修学旅行はどうするのか。 学校での活動に対する対応はわかったが、地域での活動やスポーツクラブなどの社会教育については、保護者や地域に対して指導等は行わないのか。
回 答	【岩脇学校教育課長】 現時点では、中学校の修学旅行は9、10月に変更する予定。 【坂下青少年育成課長】 地域活動やクラブ活動に対しては通知は出していない。施設開放については、時短や練習試合・合同練習の中止といった対策を行う。

件 名	寄附受納について
-----	----------

所管部課名	未来の教育課
内 容	5月6日に小松ライオンズクラブより、短焦点型プロジェクターワイド1台を寄附いただいた。同日教育長から感謝状を贈呈した。
教育委員等の意見	特になし

件 名	教育相談の概況について
所管部課名	教育研究センター
内 容	昨年度行った相談は330件、延べ回数が5135回と前年度と同水準の実績となっている。主な相談内容は不登校、発達に関すること。月別の相談数については、昨年度は4、5月が休校だったこともあり、例年では減少する傾向のある7、8、9月も延べ件数は減少しないという特徴が見られた。 また、訪問相談の件数も増えており、これについては保護者や学校、外部機関との連携が強化されたことによると分析している。
教育委員等の意見	【中惣委員】 外部のいろいろな機関がそれぞれきめ細やかな対応をしてくれていることがわかったが、各学校が不登校に対してどのように対応しているのか教育委員会で把握しているのか。 【北村委員】 高校には教育相談の組織はないのか。 子供たちの将来のためにも社会性を身につけることが重要だと考えている。それには義務教育だけではなく高校生をどうしていくかということも重要になってくる。そこで、市内の各高校とも連携し、活動をより深めていくことを是非お願いしたい。 【勝木委員】 高校についてはやすらぎ小松教室で対応しているとのことだが、8050問題もあるので、高校以降の支援も必要となるかと思うが、どう考えているか。
回 答	【表教育研究センター所長】 各学校からは報告があがってきており、把握している。各学校に対処法を紙面で配布しており、困難事例については別途相談がくる流れになっている。 高校にも教育相談担当の先生がいる。また、小松北高校の敷地内にやすらぎ小松教室という相談機関があり、そちらとも連携している。 高校との連絡は密にとっており、またふれあい教室に通室してい

	た子については、こちらから高校に行って説明も行っている。そのほか、発達支援センターえぶりいやスクールソーシャルワーカーと連携する等、支援を行っている。
--	---

件 名	令和３年度小松市教育委員会研究指定校等について
所管部課名	学校教育課
内 容	昨年度より、研究指定校については３年間継続で取り組むこととしている。３年間継続して取り組むことにより、より研究の成果があがると考えている。今年度は小学校１７校、中学校１０校、義務教育学校をそれぞれ指定している。
教育委員等の意見	【北村委員】 学校で目標をもってもらうことは大切なことだと思う。 ３年間の研究の成果、そしてその成果に基づいてどのような方向性でアクションをおこしていくのかについて、教育委員会から示してほしい。
回 答	【岩脇学校教育課長】 研究指定校には、その他の学校よりも詳細な報告をあげてもらっており、その報告をもとに研究成果をデータ化して各学校に周知している。また、研究成果をまとめたものについては、指導主事が精査し学校と詰めたうえで、その他の学校に貸し出し配布等して周知している。

件 名	令和３年度小松市小・中・高等学校及び義務教育学校運動会日程について
所管部課名	学校教育課
内 容	今年度の運動会については、春に予定していた学校についても全て秋の開催に変更している。今後の感染状況の推移を注視し、安全安心に開催できるよう学校と連携していく。
教育委員等の意見	特になし

件 名	子供歌舞伎「勸進帳」発表会
所管部課名	青少年育成課
内 容	５月４日、５日に開催予定であった「第２２回＋日本こども歌舞伎まつり in 小松」は、新型コロナウイルス感染防止のために中止となったが、稽古に励んできた子供たちやその保護者のためにも、こ

	まつ芸術劇場うららにて保護者向けの上演を実施した。YouTubeにてライブ配信も行い、3,000回以上の視聴があった。
教育委員等の意見	特になし

件名	ひととものづくり科学館4月報告について
所管部課名	ひととものづくり科学館
内容	4月2日に令和2年度サイエンスヒルズこまつ科学賞の贈呈式を行った。そのほか各種体験教室を開催し、GWには企画展示「まわるまわる科学展」を開催した。 また、前回提言をいただいた幼稚園、小学校低学年向けのプログラムを準備し、幼稚園や小学校にチラシを配布している。
教育委員等の意見	【勝木委員】 近くにあるカブッキーランドを利用する親子にとって興味がある内容だと思うので、ぜひカブッキーランドにも配布やポスター掲示を働きかけてほしい。

件名	小松市立高校令和2年度卒業生進路状況について
所管部課名	市立高校
内容	前回質問をいただいていた、看護系の大学・専門学校への進学状況と芸術コースの生徒の進路状況についての報告です。 看護系の大学へは2人、専門学校へは12人が進学。令和元年度が8名、平成30年度が9名であり、令和2年度は多かった。 芸術コースの進学先については、音楽系、美術系学科に進んだ生徒は9名。その他でも、パティシエや服飾、映像音響など、芸術コースで学んだことを活かせる進路が多数見られた。
教育委員等の意見	【吉原委員】 卒業生の進路先におけるその他とは何を指すのか。 【中惣委員】 看護系への進学者が増えているというのはすばらしいことだと思う。芸術コースばかりでなく、看護系に進んだ卒業生の話を在校生に聞かせられる機会があればよいと思います。 【北村委員】 国立大学など著名な大学へ進学というのも大切なことではあるが、生徒の将来を考え、看護など等特色のある大学・専門学校への進路についても、しっかりと生徒を導いてあげてほしい。

回 答	【出口事務長】 自宅で浪人している生徒などのこと。例年であれば留学も含まれるが、今回については社会情勢上留学の生徒はいない。
-----	--

【その他】

件 名	次回教育委員会会議日程について
内 容	日時：令和3年6月9日（水）午後1時30分 場所：オンライン

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	今年度の計画訪問について、一次懇談会までの出席でとの連絡を受けているが、一次懇談会は例年では密な状態になっていたと思うが、何か配慮や対策などがあるのか教えてほしい。 【岩脇学校教育課長】 例年使用している部屋が狭い学校については、別の部屋で行うなど、各学校施設に応じた工夫を学校にはお願いしている。
中惣委員	保護者の方で、先生との間に距離を感じて悩んでいる方がいた。アンケート等を行い、保護者や子供たちが今何に悩んでいるかを定期的に調査し、学校全体で共有していただけたらと思う。
勝木委員	特になし
北村委員	能美市の学校で、教員がコロナウイルスに感染したと新聞に掲載されていた。また、保護者や地域の方からはコロナウイルスの感染状況を心配する声を聞いている。夏休みにでも、教員に対し優先的にワクチン接種をしてもらえよう市長に要望をしてもらえないか。 石川県の教育委員会で大学生を夏休みに活用して、子供たちの学力アップにつなげているところがあると聞いた。市内に小松大学ができたのだから、夏休みに大学生を活用し、子供たちのためになるような取組も必要ではないかと考えている。